



しいば 議会だより

第66号

平成24年5月

発行 宮崎県椎葉村議会
編集 議会だより編集委員会
〒883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字
下福良1762番地1
TEL(0982)67-3209
村内無料電話7-67-0091



新庁舎での初議会

3月定例会(2～3)

一般質問(4～6)

常任委員会等調査(7)

議会の動き(8)

平成24年3月定例会

平成24年度一般会計当初予算は、

総額 42億37,000千円

平成24年度 特別会計当初予算

会計名称	当初予算額(千円)	会計名称	当初予算額(千円)
国民健康保険特別会計	456,677	介護保険特別会計	360,636
簡易水道事業特別会計	51,160	後期高齢者医療特別会計	86,032
病院事業特別会計	556,513	ケーブルネットワーク事業特別会計	60,702
電気事業特別会計	39,756		

3月定例会は、3月6日から12日まで開会された。

平成24年度の一般会計並びに特別会計当初予算の連合審査会を開催し審議され、本会議において可決された。

同意 2件

教育長の再任

役場の住所変更(1762番地1)

報告 3件

工事請負変更契約

村民体育館改修工事

椎葉中プール整備工事

総合運動公園グラウンドナイター改修工事

議案 42件

平成23年度一般会計補正予算・村営墓地の設置・村景観条例の制定・村道路線の認定(新たに2路線)などが審議された。



村営墓地

2件の意見書を可決し関係機関に提出した。

「国民の権利を支える行政サービスの確保を求める意見書」

国の地方出先機関の統廃合により、行政サービスの低下を招かないように要望した。

「こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書」

精神疾患やこころの問題は、国民一人一人にとって切実な問題となっている。精神医療改革、精神保健改革、家族支援を軸として、総合的、長期的な施策保証する「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を要望した。

平成24年3月定例会

平成23年度一般会計補正予算は、
90,268千円を減額

総額 **47億97,184千円**

平成23年度 補正予算額

会計名称	今回補正額(千円)	補正後(千円)
国民健康保険特別会計	△4,292	459,986
簡易水道事業特別会計	△1,321	55,553
病院事業特別会計	△7,500	498,871
電気事業特別会計	△643	31,190
介護保険特別会計	△10,007	353,652
ケーブルネットワーク事業特別会計	△147	71,897

平成24年2月臨時会

2月24日に第2回臨時会が開催

議案 1件 工事請負変更契約
役場庁舎新築工事 建築工事費 770,461千円
太陽光発電工事 73,505千円

平成24年4月臨時会

4月24日に第3回臨時会が開催

承認10件 平成23年度補正予算や税条例の改正
報告 4件 役場庁舎備品購入契約の変更と総合運動公園グラウンドナイター
改修工事の変更契約
議案 2件

村長に聞く!

～一般質問～

河口吉弘議員



集落の現状とその対策について

①県は「持続可能な中山間地域づくりを目指して」という富山県中山間地域振興計画図を作成した。その調査における本村の集落の状況について。

答 え

村 長

調査は集落の人口及び構成、人口動向や集落の機能維持、買い物弱者、病院の利用に関する状況などについて行われ、結果、資源管理や生活扶助機能の状況は、ほとんどの集落で、主に集落住民によって維持されているとしており、集落の維持状況は生活

環境の面について、買い物や病院への通院など一部の集落において、支障が生じている住民がいると回答をしている。

②県の聞き取り調査結果による集落機能の低下や機能維持困難集落の増加いずれ消滅などの結果について、本村の現状をどのように認識し、どのような対策を講じなければならないか。

答 え

村 長

2月1日現在の高齢化率は37.1%であり、50%を超える集落が20集落という状況にある。調査において、今後また10年以内に消滅する集落があるかという質問もあったが、判断基準が不明確のため、「今のところない」という回答をしている。

集落の機能維持は、高齢者対策と同じことにつながり、それに応じた対応をしていくために、施策検討委員会、その下にワーキンググループを立ち上げていく。

③県が進めている「いきいき集落」に本村も、川口の集落、十根川集落、大久保集落、下枝蔵集落と梅岡地区が認定されているが、この認定事業は、集落機能低下や集落機能維持困難な集落に対する対策の一つであるというふうに理解しているのか。

答 え

村 長

認定されると、支援事業や活性化推進事業といった事業を活用することができ、他の集落のモデルとなるような集落や、集落の事業を支援するといった内容としてとらえ、集落の活性化につながる活動の一つである。

④集落支援員による集落点検の結果の概要と今後の取り組みは。

答 え

村 長

今年度、仲塔・梅尾地区を対象に戸別訪問を行い、集落内のつながりや生活環境、地域の特徴などについて調査を行った。

その結果、過疎高齢化により奉仕作業などの共同作業や生活水源池の維持管理、買い物、病院といった外出時の移動に関する負担軽減を求める声があるなど、集落の環境によってその内容は異なるが、課題の解消や負担軽減に向けた取り組みが必要と考え、庁内において施策検討委員会を立ち上げ、さらに集落の状況を調査し、高齢化率や人口規模、世帯数を考慮した補助金についても検討しながら、横断的かつ効果的に取り組んでいく。

⑤自治組合活動推進費について、高齢化の状況、世帯数、人口など総合的に考慮した交付を行うとのことであったが、その取り組みの現状について。

答 え

村 長

新年度予算の中でも随分論議をした。補助金を出すための基準づくりを早急にやっていく。



質問

職員の不祥事と再発防止策について

今回の不祥事の原因をどのように認識しているのか、改めて再発防止と組織としての管理・監督責任について。

答え

村長

公金の私的流用という不祥事を起こしたことについて、改めまして村民の皆様方に大変にご迷惑をおかけしました。心からおわびを申し上げます。今後、今回の発生した事

案を再検証し、村政に対する信頼回復に向け、公務員倫理の再度の徹底と通帳の印鑑・管理の徹底に、法整備も含めて検討していく。最高責任者である私の責任であります。重ねて深くお詫びを申し上げます。

右田 静男 議員



質問

観光対策について

①相模土俵計画と今後の周年対応について

答え

村長

貴乃花部屋に訪問し、貴乃花親方ともその活用方針について協議をした。その中で、親方肝いりの土俵

第一号として、土曜日だけのイベントに参加することや、貴乃花部屋の巡業に利用することや、学生相撲の合宿や子供相撲大会の誘致についても、積極的に取り組んでいく話をいただき、報道メディアや相撲ファン等の来村も含めると、相当の誘客効果を得るのではないかと期待している。

平家さくらの森づくりの委員会が準備を進めている土俵開きイベントに、貴乃花親方を初めとする同部屋力士の皆さんが参加することで、爆発的な話題性を生むことになる。

今後とも照明設備、観客席等の整備を行う予定をし、相撲競技場のみならず、神楽公演等、多目的使用に当たる施設となるように準備を進めている。

②鶴宮屋敷周辺から上椎ダムまでの遊歩道整備について

答え

村長

さくらの森や遊歩道、化粧の水の移転、展望デッキの新設など、周遊ルート化



を目指し整備に取り組んでいる。既に、平家さくらの森から上椎葉ダムのコースについては、観光ガイドが案内を活用している。今後とも平家ゆかりの厳島神社や鶴宮屋敷、博物館を順路に入れた案内板の設置など、引き続き観光資源としてまた、村民の皆様にも利用できる癒しの場として整備を進めていく。

質問

国道265号線上椎葉・大河内間の改良について

答え

村長

本村は国道265号、327号、388号があり、まだ未整備区間が多く、早急に改良整備を進めていかなくてはならない。上椎葉・大河内区間についてもこれまで要望してきたが、仲塔・鹿野遊・上椎葉までの2車線化を最優先に整備を行っているので、この区間が終了してから要望活動を行っていく。

岡村 正司 議員



質問

災害の際に援護を必要とする方の名簿を整備し、把握、管理する中で、安否の確認、避難をスムーズに安全に行うための避難支援計画づく

くりと避難支援の方 針、避難施設の整備状 況について

答え

村長 在宅災害支援弱者の方々に対する対応としては、これまでの防災計画とあわせて、別途に災害時要援護者避難支援計画を策定中です。



団と緊密な連携をとり安全を確保していく。
指定をしている避難場所、各地区の集会センター、学校、開発センター等々があり、随分整備をしてきたが、まだ完全とまではいかない部分があるので、再点検をし避難したときに不都合ができないような状況にしていく。

椎葉信雄議員



質問

村の中心市街地の空洞化対策と、本村の観光振興を目指すうえで、その拠点作りは重要不可欠な施策である。役場跡地の空き地を活用して、古民家を活用しての村内の地理、観光地に不案内

の観光客向けの総合案内所と、旅の疲れを癒す休憩所を設置して観光客に提供したらどうか
また、第5次長期総合計画がスタートする今、具体的な観光施策がどのように構想されているか

答え

村長

役場跡地の活用については、現段階では決定していない。これは村にとって、大切な場所であり中心地であることから、村民の方からの意見、いろんな人



の専門家の意見を聞きながら慎重に検討をしていく。

第5次長期総合計画は、観光協会を核とした誘客対策事業の展開、イベントの充実や観光施設の整備、ガイドや宿泊業者への研修機会の提供などによるホスピタリティの向上、本村の観光資源を有効に活用した体験型観光の推進など、観光基盤の強化に努めたい。

また、観光イベントの充実や観光施設の整備、体験型観光の推進、自然を活用した観光事業の振興、広域連携による観光振興を目指して、さらなる交流人口の増加を図りたい。

椎葉大和議員



質問

テレビ放送について、例

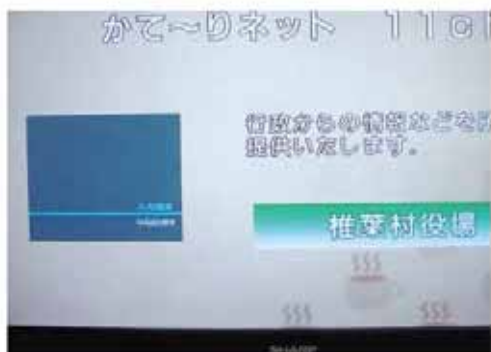
えば、熊本県のテレビを視聴できる環境を整備することや、無料放送のチャンネル数をふやすこと等ができないか

答え

村長

現在、かてーりネットでは地上デジタル放送の再送信のほか、CS放送の3チャンネルを無料で配信をしている。

他の県の電波の配信は、ハード整備はもちろん、宮崎・熊本両県のテレビ局の再送信同意などが必要となる。来年度より調査や各関係機関への要望・調整を行っていく。



総務文教常任委員会(2/2)

尾向小学校、不土野小学校、松尾小学校、小崎小学校、椎葉中学校の現地調査と、各校長先生、教頭先生との意見交換会を行い3月議会に報告した。



椎葉中



不土野小



松尾小



尾向小



小崎小

産業福祉常任委員会(2/7・19)

向山児童館、椎葉・五家荘線改良工事、日当中線改良工事・尾前下線災害工事、椎葉・矢部線改良工事・不土野上地区山の戸川の現地調査を行い3月議会に報告した。

また、19日に新たに村道認定路線、大河内丸野地区(稲荷山線)小崎竹の枝尾地区(竹の枝尾下線)の現地調査を行った。



村道認定(竹の枝尾下線)



村道認定(稲荷山線)



尾前下災害



向山児童館



不土野 山の戸川



県町村議会議長会 第62回定期総会(2/21)

宮崎市で開催され、甲斐美義議員が議長職6年として、宮崎県町村議会議長会より表彰されました。

議会の動き

2月	1日(水)	日向東白杵南部広域連合議会全員協議会	日向市
	2日(木)	総務文教常任委員会現地調査	村内一円
	7日(火)	産業福祉常任委員会現地調査	村内一円
	10日(金)	国民健康保険運営協議会委員研修	宮崎市
	14日(火)	椎葉・矢部・砥用線整備促進期成同盟会要望活動	東京都
		宮崎県町村監査委員協議会定期総会・研修会	宮崎市
	17日(金)	日向東白杵南部広域連合議会運営委員会	日向市
	19日(日)	生涯学習フェスティバル	開発センター
		産業福祉常任委員会村道現地調査	村内一円
	20日(月)	かて〜りネット放送番組審議会	役場会議室
	21日(火)	伝統的建造物群保存地区保存審議会	開発センター
		宮崎県町村議会議長会第62回定期総会	宮崎市
	22日(水)	畜産初セリ市	延岡市
	24日(金)	第2回臨時議会	議場
3月		宮崎県北部広域行政事務組合議会	延岡市
		地域包括支援センター運営協議会	すこやか館
	27-28日(月・火)	例月監査	監査委員室
	27日(月)	国民健康保険運営協議会	すこやか館
	29日(水)	議会運営委員会	委員会室
		星塚敬愛園訪問	鹿屋市
		東白杵郡議長会定期総会	日向市
	1日(木)	入郷地区衛生組合議会	美郷町
		日向東白杵南部広域連合議会	日向市
	3日(土)	五ヶ瀬中等教育学校卒業式	五ヶ瀬町
4月	6-12日(火・木)	3月議会定例会	議場
	8日(木)	小・中学校教職員教育研究論文表彰式	開発センター
	16日(金)	中学校卒業式	各会場
	22日(木)	椎葉村園芸部会定例総会	開発センター
		椎葉村和牛改良組合総会	開発センター
		児童館・保育所卒園式	各会場
	23日(金)	小学校卒業式	各会場
	26-27日(月・火)	例月監査	監査委員室
	27日(火)	日向市・東白杵郡議長連絡会議員研修会	日向市
	4日(水)	椎葉村椎茸部会総会及び村品評会表彰式	開発センター
5月	6日(水)	児童館・保育所入園式	各会場
	10日(火)	中学校入学式	各中学校
	11日(水)	小学校入学式	各小学校
	18日(水)	役場新庁舎落成式	開発センター
	22日(日)	北熊本駐屯地開設55周年記念行事	熊本市
	24日(火)	第3回臨時議会	議場
		第2回議会だより編集委員会	委員会室
	25-26日(水・木)	例月監査	監査委員室
6月	29日(日)	椎葉神楽まつり	開発センター



園芸部会総会(3/22)



和牛改良組合総会(3/22)



椎茸部会総会(4/4)

編集後記

役場新庁舎が完成し、村産材をふんだんに使用した木の香りに感動します。三階の議場は、全面木質で庁内放送も出来るようになりました。4月24日に臨時議会が開催され、新庁舎議場で決意を新たにしたいところです。建築工事に当たり、各関係者の皆様のご苦勞と、近隣の皆様のご協力に深

く敬意と感謝を申し上げます。第5次椎葉村長期総合計画がスタートし、これまでの計画を継承しながら、子どもから高齢者まで、それぞれが「夢、生きがい、幸せ」を持ちながら、暮らしていける村づくりを目指してがんばります。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

文責 椎葉 邦博

議会を傍聴しませんか？

6月定例会は、6月14日開会予定となっています。

お問い合わせは、議会事務局まで(TEL 67-3209・FAX 67-3500)

議会だよりは村ホームページでもご覧いただけます。